※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０１

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「増補新版　現代の国語」（数研出版）						
副教材等	「イラストとネットワーキングで覚える現代文単語　改訂版」（いいずな書店） 「音訓別重要頻出漢字リアルマスター3300」（尚文出版） 「基礎　現代文　大学入試共通テスト対策　新装二版」（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１．授業に取り組む姿勢をしっかり身に付けよう。
　・授業中に質問や発言をするなど積極的に参加する。　・課題等の提出期限を守る。
２．自宅学習の習慣をしっかり身に付けよう。
　・予習復習をする。　・疑問に思った点などを整理し、授業に生かす。
３．国語の基礎力をしっかり身に付けよう。
　・実社会で必要な語彙力、文法の力や文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に知識を身に付ける。　・文章の読解の力を身に付ける。

２　学習の到達目標

（１）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。
（３）自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（４）言葉がもつ価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、国語を尊重し、他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、幅広い知識や技能を身に付けるようにするとともに、適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の三領域において、論理的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて、積極的に他者や社会に関わったり、様々に思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとするとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	具体と抽象の関係 論の図式化 ［教材］ 『白紙』 『「わらしべ長者」の経済学』	a：個別の情報と一般化された情報との関係を理解している。 b［読］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえ、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた事例について考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題 (スタサプ)	課題 (問題集) 小テスト
	経験と関連づけて読む 文章の表現に着目する ［教材］ 『科学と非科学』	a：表現の特色を踏まえたうえで、文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b［書］：「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、内容や構成、論理の展開などについて工夫している。 c：筆者が考える問題点を積極的に理解し、自己の経験と比較し、そこで得られた考えを学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題 (スタサプ)	課題 (問題集) 小テスト
	対比構造をつかむ 個別と一般の対比 ［教材］ 『水の東西』 『時間と自由の関係について』	a：キーワードを意識しながら、個別の情報と一般化された情報との関係について理解することができている。 b［読］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：論理展開を押さえながら筆者が論じる内容を読み解き、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題 (スタサプ)	課題 (問題集) 小テスト
	自分の考えをまとめる 個別と一般の対比 ［教材］ 『会話という現象』	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b［話／聞］：「話すこと／聞くこと」において、伝えたいことを明確にし、話の構成を工夫している。 c：筆者の論理内容を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題 (スタサプ)	課題 (問題集) 小テスト
2学期	一般論と主張をつかむ 主張を分析する ［教材］ 『ものとことば』 『政治的思考』	a：文、話、文章の効果的な組立てや接続の仕方を踏まえたうえで、個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b［読］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の考えを的確に理解したうえで、積極的に適切な実例を考え、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題 (スタサプ)	課題 (問題集) 小テスト
	主張と根拠の関係をつかむ 異なる立場の意見を想像する ［教材］ 『未来をはじめる』	a：主張と論拠など、情報と情報との関係について理解している。 b［話／聞］：「話すこと／聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、異なる立場の反応を予想して、論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：異なる種類の文章を積極的に読み比べ、それぞれの筆者の立場を理解したうえで、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題 (スタサプ)	課題 (問題集) 小テスト

※令和４年度以降入学生用

	主張から具体例を想起する 哲学的文章の論理をつかむ ［教材］ 『未来世代への脅威』 『白』	a：個別の情報と一般化された情報との関係を理解したうえで、認識や思考を支える言葉の働きを理解している。 b：[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見や例を参考にしながら、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題 （スタサプ）	課題 （問題集） 小テスト
	具体と抽象の整理 視野を広げる ［教材］ 『『羅生門』の最後の一文』	a：様々なジャンルの文章を読み、実社会において理解し、表現するために必要な語句の量を増やすとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにしている。 b：［書］：「書くこと」において、目的や意図に応じて実社会の中から適切な題材を求め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にまとめている。 c：筆者の意見に基づいて実社会における事象を積極的に考察し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題 （スタサプ）	課題 （問題集） 小テスト
３学期	文章を比較する 感覚を言語化する ［教材］ 『絵を前に思いをめぐらす』	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解している。 b[書]：「書くこと」において、自分の考えや事柄が伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：異なる文章と積極的に読み比べることで、それぞれの筆者の意見を理解し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題 （スタサプ）	課題 （問題集） 小テスト
	主張と根拠の関係をつかむ ［教材］ 『他者を理解するということ』 『浪費を妨げる社会』	a：主張と論拠など、情報と情報との関係について理解している。文章の論点と実社会の問題を結び付けられている。 b：[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：論理展開を押さえながら筆者の述べている内容を読み解き、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題 （スタサプ）	課題 （問題集） 小テスト

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間